

大飯発電所4号機の定期検査工程の変更について

2022年6月27日

関西電力株式会社

当社は、大飯発電所4号機（加圧水型軽水炉 定格電気出力118万キロワット、定格熱出力342万3千キロワット）について、2022年3月11日から第18回定期検査を実施しており、7月上旬の原子炉起動に向けて準備を行っていました。

その中で、2次冷却系統の水質調整を実施していたところ、6月24日に作業員が電動主給水ポンプミニマムフロー配管※からの僅かな水漏れを確認しました。

調査の結果、当該配管を取り替えることを判断し、本日、定期検査工程を変更することを決定しました。

上記に伴い、発電機並列時期を2022年7月上旬から同月下旬に変更します。

なお、この事象による環境への放射能の影響はありません。

※ ポンプの過熱や過大振動を防止するために、ポンプの最小必要流量を確保する目的で設置している。ポンプから出た水を当該配管を通じて脱気器に戻す系統であり、通常の運転時には使用しない。

以 上